



第 111 回



同志社 Glee Club

定期演奏会

2015.12.12 in IzumiHall

Doshisha College Song

Words by W.M. Vories Music by Carl Wilhelm

One purpose, Doshisha, thy name
Doth signify; one lofty aim;
To train thy sons in heart and hand
To live for God and Native Land.
Dear Alma Mater, sons of thine;
Shall be as branches to the vine;
Tho' through the world we wander far and wide,
Still in our hearts thy precepts shall abide!

Still broader than our land of birth,
We've learned the oneness of our Earth;
Still higher than self-love we find
The love and service of mankind.
Dear Alma Mater, sons of thine
Would strive to live the life divine;
That we may with increasing years have stood
For God, for Doshisha, and Brotherhood!

第111回同志社グリークラブ定期演奏会



御挨拶



同志社グリークラブ 幹事長 横山 将之

本日はお忙しいなか、第111回同志社グリークラブ定期演奏会にお越しくださり、誠にありがとうございます。

今年は久しぶりに大阪での開催となりました。このような素晴らしいホールで開催できたのは皆様からの多大な御理解と温かい御支援があったからであり、団員を代表致しまして厚く御礼申し上げます。

同志社グリークラブは50名を超える団員の一人一人が、常に自らのベストを尽くしながら団の活動に取り組んでいます。自身の限界に挑戦しながら、時には協力し合いまた時にはぶつかりあいながらもクラブを運営しております。

そして、その同志社グリークラブの創りだすハーモニーは団員の心の叫びであり、その声の本日は御来場していただきました皆様に分存にお届けできれば幸いです。

最後に、これまでご指導をくださいました諸先生方、日頃より現役団員を温かく見守ってくださる諸先輩をはじめ、この演奏会に関わって頂きました皆様方に心より御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

それでは皆様、どうぞ最後までごゆっくりお楽しみください。

第1ステージ

男声合唱とピアノのための

『Fragments』

-特攻隊戦死者の手記による-

作曲：信長 貴富
指揮：伊東 恵司
ピアノ：萩原 吉樹

第2ステージ

初心のうた
自由さのため
とむらいのあとは
でなおすうた
泉のうた

男声合唱とピアノのための

『初心のうた』

作詩：木島 始
作曲：信長 貴富
指揮：沖村 明彦
ピアノ：松井 萌

- INTERMISSION -

HAIR-MAKE PAL

enjoy with us
HAIR for Happiness

第3 ステージ

Joy to the World!

まきびとひつじを

Last Christmas

Amazing Grace

When The Saints
Go Marchin' In

アラカルトステージ

Songs for Christmas

指揮：伊東 恵司

第4 ステージ

国頭サバクイ

子守唄

安里屋ユンタ

だんじゅ かりゆし

無伴奏男声合唱のための

『 沖縄小景 』

作曲：瑞慶覧 尚子

指揮：名島 啓太



日本教育旅行

<http://www.net-freeway.com>

合宿・ゼミ旅行・温泉・ボード旅行など
お気軽にご相談下さい。

日本教育旅行株式会社
〒600-8155 京都市下京区西玉水町 287
TEL:075-351-0405
FAX:075-371-7739
担当：小林 未奈





学校法人同志社 総長 大谷 實

第111回同志社グリークラブ定期演奏会が、いずみホールにおいて盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

ご案内のとおり、同志社グリークラブは、1904(明治38)年の創部以来の歴史と伝統を有し、常に精力的に合唱活動を行ってきた同志社きっての名門クラブであります。

今年度もすでに、第64回東西四大学合唱演奏会への参加や第70回関西合唱コンクールでの金賞受賞など積極的な演奏活動を展開しているところです。さらに、学内の様々な式典においても素晴らしい演奏を披露しており、今や、同志社大学にとって欠かすことのできない存在であり、その活動に総長として敬意を表する次第です。

本日の演奏会においても、創部111年の歴史と伝統が、力強く心地よいGleeful Moodを醸し出し、ご来場の皆様に感動を与えてくれるものと確信しております。

本日の若人達の演奏が、ご来場の皆様の希望と幸福に満ちた新たな年へのプレリュードとなりまことを心から祈念いたします。



同志社大学 学長 村田 晃嗣

このたび、第111回同志社グリークラブ定期演奏会が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

同志社グリークラブは今年で創部111年目を迎える、長い歴史と伝統を持ったクラブです。本年度も、第70回関西合唱コンクール金賞受賞、第64回東西四大学合唱演奏会や第4回全日本男声合唱フェスティバルへの出演など、精力的な活動を行っております。

一年間の集大成となる本日の演奏会では、日頃の厳しい練習の成果を余すところなく発揮していただきたいと思っております。そして、人々の心を動かすような素晴らしい歌声を披露して下さることを大いに期待しております。

最後となりましたが、お忙しい中ご来場いただきました観客の皆様をはじめ、常日頃より部員の活動を支えていただいております諸先輩ならびに関係者の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、本日の演奏会の成功と同志社グリークラブの益々の発展を心より祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。



同志社グリークラブ 顧問 岸 基史

本日は第111回同志社グリークラブ定期演奏会にお越しいただき、誠にありがとうございます。同志社グリークラブは、そのルーツを遡りますと1875年の同志社英学校開校礼拝の聖歌隊にまでたどり着きます。同志社グリークラブは同志社の創立とともに生まれ、同志社の精神性を同志社の歴史とともに引き継いできた学生組織です。

同志社グリークラブ「命名111周年」、「創部140周年」となる今年も東西四大学合唱演奏会で熱唱し、関西合唱コンクールで金賞を受賞いたしました。本日の定期演奏会は、この1年間の総決算でもあり、140年間の決算でもあります。

ご来場の皆様方には本日の演奏を心ゆくまでお楽しみ頂き、同志社グリークラブへの一層のご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。



同志社グリークラブOB会 理事長 芦田 直幸

師走の何かとお忙しい中、本日は第111回同志社グリークラブ定期演奏会にご来場いただきまして誠にありがとうございます。

さて、同志社グリークラブは、1904年に神学部生を中心に讃美歌の練習を始めたときを起源とし、本年で創立111年を迎えます。

今年OB会で作成しました創立110周年記念誌で改めてこれまでの道のりを顧みますと決して順風満帆な時期だけではありませんでした。その時々々のグリーメンは、幾多の困難を乗り越え今日まで同志社グリークラブの伝統と精神を受け継いで参りました。

現在も今出川・京田辺での文系・理系キャンパス分断、7講時(午後9時)まである授業カリキュラムの影響を受けてなかなか全員揃って練習が出来ない等の課題があります。その中でも現役諸君は色々工夫して時には夜中にまで及ぶ猛練習もあったと聞いています。

今夜は、彼らの努力の結晶が大輪の花を咲かせることが出来ますように祈念しつつ、心の叫びがほとばしるような気持ちのこもった音楽に浸りたいと思っております。

◇ 客演指揮者 名島 啓太



1973年東京生まれ。立教大学社会学部卒。在学中に合唱指揮活動を始め、卒業後音楽教室オフィス・ミュージズを設立し、合唱の理論研究と実践を重ねる。日本合唱指揮者協会主催の若手指揮者によるコンサートに出演。その後、W. A. モーツァルト宗教音楽シリーズや「J C D A 合唱の祭典～北とびあ合唱フェスティバル～」の企画・出演など、多彩な活動を展開している。新作初演にも力を注いでおり、これまで相澤直人、市原俊明、新実徳英、信長貴富、萩京子、堀内貴晃、森山至貴各氏他の初演を手がける。2014年には第81回NHK全国学校音楽コンクール中学校の部課題曲『桜の季節』女声版の初演を担当し、NHK Eテレの「スーパー合唱教室」等にも出演した。

また全日本合唱コンクール全国大会金賞等、各種コンクールで数多く入賞。海外での演奏も積極的に行っており、近年では2011年ブラハのスメタナホールでモーツァルト『レクイエム』を中心とした演奏会を指揮し絶賛される。また2014年にはザルツブルクのマリアライン教会でモーツァルト『戴冠ミサ』を中心とした単独演奏会を指揮し、満場スタンディングオベーションの大成功を収めた。

現在、混声合唱団鈴優会をはじめ、北区民混声合唱団、コール・クレメンティア、さわやかコーラス、メンネルコール北友会、ヴォイス・オブ・ジャパン合唱団、ALSOK合唱団（以上東京）、ボカ・グランデ（神奈川県）、新潟大学合唱団、合唱団ユートライ（新潟）、の常任指揮者、また各種講習会講師や、NHK全国学校音楽コンクール・宝塚国際室内合唱コンクールなど、各種大会の審査員を務める。日本合唱指揮者協会理事・事務局長。北区合唱連盟理事長。共編の楽譜集「スチューデント・ソングブック」編者、「合唱ハンドブック」編集長、共著の「合唱エクササイズ 指揮編1・2」（すべてカワイ出版）がある。

【演奏会に寄せて】

このたびご縁があって、歴史と伝統を誇る同志社グリークラブと共演させていただくこととなり、大変嬉しく光栄に存じております。

限られた回数の音楽作りでしたが、練習のたびに必ず発展があり、メンバーの音楽に対する誠実さと深い愛情を感じる、大変楽しい時間となりました。それは、偉大なる指導者によって培われた揺るぎない音楽を、伝統として代々の学生が連綿と受け継いできた素晴らしい成果なのだろうと思います。そのような同志社の歌声と出会い、共に音楽を作れたことに幸せを感じております。

今回は沖縄の風土がありありと感じられてくるような、沖縄の音素材を活かしきった名曲を取り上げさせていただきました。若くひたむきな歌声を、どうぞ最後までお楽しみください。

◇ 指揮者 伊東 恵司



京都市在住。1990年同志社大学を卒業（ポストモダン芸術論を専攻）。90年以降多数の合唱団で合唱指導を開始。'99年から出場した全日本合唱コンクールでは「なにわコリアーズ」の10年連続金賞を始め複数の合唱団で22個の金賞（12度の特別賞）を受賞。宝塚国際室内合唱コンクール20周年記念大会では海外の団体をおさえ総合グランプリを獲得している。現在は、全国各地で審査員や合唱指導を引き受けるほか「アルティ声楽アンサンブルフェスティバル（京都）」「コーラスめっせ（大阪）」「オール新作コンサート」等の新規合唱フェスティバル、学生指導者合宿の企画や主催を行っている。また、児童合唱（みやこ・キッズ・ハーモニー）の創設や、世代間を取り結ぶ「京都のわらべ歌プロジェクト」の企画等、合唱を使った多彩な仕掛けを行っており広く各方面からの注目も浴びている。大阪府・京都府合唱連盟理事、日本合唱指揮者協会関西支部事務局次長、21世紀の合唱を考える合唱人集団「音楽樹」会員。11年カワイ出版より「スチューデントソングブック（共編著）」を上梓。近年では「みなづきみのり」のペンネームで作詞活動を展開。松下耕、高嶋みどり、千原 英喜、信長貴富、相澤直人、松本望、北川昇…等の作曲家により合唱曲が多数作られている。

【演奏会に寄せて】

「作曲家は命を削り、人生の全てをぶつけて曲を書いているから、演奏者もそれくらいのつもりで曲にぶつかって、作曲家の想像力以上のものを発揮して力の限り歌って欲しい」これは前期に演奏した「ラブソディーインチカマツ」の千原先生がいつも口にされる言葉です。

本日演奏する曲たちもその例外ではないでしょう。

今年も練習に行くたびに、本物の音楽のみが持つ「人の人生に根底から問いかけ、変革していく力」に出会ったメンバーたちが、曲と真剣に向き合い、触発され、自分の中の世界が広がり、深まり、成長していているのを感じました（まあ、もっとエンジンの掛かりが早いほうが良いが）。

大学生に求められていることは、少しでも上手く歌うことではないはず。それは、人生における最も多感な時期に、答えのない「問いかけ」や、本物の「芸術の魂」に触れ、知性と感性と体力とを総動員して自分自身の中から表現出来るものを探し出し、挑むことです（同じように合唱に打ち込んでいた私自身の大学時代がまさにそうだったからです）。

昨年も書きましたが、ぜひとも小さな達成感で「自分で自分を褒める」ようなことなどなく、挫折や悔しさや無念をも糧にして、夢をどんどん膨らませてほしいと思います。

私の使命はこの同志社グリークラブが生命を輝かせながら歌声を響かせるのを見守り続けることです。

「熱く歌え同志社グリークラブ、本気で挑め同志社グリークラブ」



ピアニスト 萩原 吉樹

12歳よりピアノを始める。滋賀県立石山高校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。ワイオミング州立大学大学院より奨学金を受け、同研究科に2年間在籍。Performer's Certificate（演奏家証書）を取得。米国各地で演奏会に出演。帰国後、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。現在、ソロとアンサンブル、またオーケストラ鍵盤楽器奏者として活動中。

ワイオミング大学コンチェルトコンクールに入賞、同大学オーケストラとプロコフィエフのピアノコンチェルトを共演。ヒルトンヘッド・アイランド国際ピアノコンクール（米国）にてディプロマ賞を受賞。京都市音楽使節団に選出され中国（西安市）を訪問し音楽会を催す。平和堂財団より新進芸術家奨励賞を受賞。京都フィルハーモニー室内合奏団とモーツァルトのピアノコンチェルトを共演。

ピアノを椿久美子、田隅靖子、ゲアリー・スマートの各氏に師事。パイプオルガンをメアリー・ジョーンズ氏に師事。1999年から2011年まで「（財）神戸市演奏協会」神戸市混声合唱団ピアニストを務める。現在、滋賀県立石山高等学校音楽科、京都女子大学非常勤講師。



ピアニスト 松井 萌

京都市立音楽高等学校（現・京都市立京都堀川音楽高等学校）、同志社女子大学卒業。新島賞受賞。京都市立芸術大学大学院修士課程修了。仙田緑、鶴田裕子、古新薫、阿部裕之、谷千鶴、松田康子、坂井千春の各氏に師事。2001年京都ピアノコンクール本選D部門銅賞、第二回大阪国際音楽コンクールピアノ部門高等学校の部奨励賞、第11回日本クラシック音楽コンクール兵庫地区本選高校の部ピアノ部門好演賞、第7回ショパンの会〈祝・21世紀〉コンクールピアノ演奏部門Cクラス奨励賞。2009年青山音楽記念館にてソロ・リサイタルを開催。松井彩との姉妹デュオ（Piano duo Sonare）にて、第4回かやぶき音楽堂デュオコンクール第2位。京都音楽家クラブ、日本音楽表現学会会員。京都橘大学レッスン講師、平安女学院大学嘱託講師（ピアノ）、京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会「京都子どもの音楽教室」特別研究員。



ヴォイストレーナー 北村 敏則

京都市立芸術大学声楽専攻卒業。同大学院修了後ウィーン留学。音楽学部賞及び大学院賞を受賞。第2回日本シューベルト協会(J.S.G)国際歌曲コンクール第1位および聴衆審査特別賞受賞。第6回ボルツァーノ(北イタリア)歌曲コンクール第1位及びアダ・ヴェルバ賞受賞。第1回青山音楽賞、京都市芸術新人賞受賞。現在、京都市立芸術大学准教授、関西二期会会員、日本シューベルト協会会員。

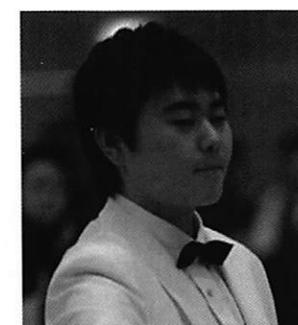


ヴォイストレーナー 石原 祐介

声楽家、合唱指揮者、ヴォイストレーナー。

京都市立芸術大学、同大学院音楽研究科声楽専攻を卒業、修了。卒業時に音楽学部賞を受賞。第21回飯塚新人音楽コンクール第2位。世界合唱連合(IFCM)主催World Youth Choir、World Chamber Choir元日本代表メンバー。

声楽を灘井誠、山口はやとの各氏に、指揮法を青木邦雄氏に、合唱指揮を吉村信良氏に師事。また、T. カリュステ氏、E. オルトナー氏、松原千振氏による合唱指揮マスタークラスを修了。現在、神戸市混声合唱団コンサートマスター。京都市立芸術大学非常勤講師。JCDA日本合唱指揮者協会会員。



第83代学生指揮者 沖村 明彦

1993年9月30日生、山口県柳井市出身。同志社グリークラブ第83代学生指揮者。初めて音楽や合唱の世界に入ったのは大学入学時、当時のグリー部員に引き込まれる形で入り、学生指揮者へと道を進めていった。

2014年2月14日のフェアウェルコンサートで指揮者としてのデビューを果たし、また同年5月31日には京都合唱祭で「IN TERRA PAX」にて公での初指揮を行い、好評を博す。

演奏面においては「力強く、カッコイイ」演奏を行う事を信条としており、指揮指導、卒業単位取得とともに現在も日々精進しながら精力的な活動を続けている。

今年の定期演奏会は、豊富なラインナップを取り揃えており、1ステージごとに違った雰囲気、特色を楽しんでほしいとの事である。彼の音楽への真摯な姿勢を、今宵皆さんの五感で是非感じて頂きたい。

パーティー会場の扉が開かれた瞬間にその美しさに思わず息をのむ花嫁姿。
 幼いころから憧れていた舞台でまとう運命の一着はどこまでもこだわりたい!
 ベルクラシックならラブリーでキュート
 一番自分らしいドレスが見つかるはずです。

- | | |
|-----|---|
| 神戸 | ベルクラシック神戸
www.bellclassic.co.jp/kinki/kobe/
TEL.078-232-3390 |
| 豊岡 | アールベルアンジェ豊岡
www.bellclassic.co.jp/kinki/toyooka/
TEL.0796-26-2255 |
| 姫路 | ベルクラシック姫路
www.bellclassic.co.jp/kinki/himeji/
TEL.078-222-8800 |
| 姫路 | ザロイヤルクラシック姫路
www.bellclassic.co.jp/kinki/royal_himeji/
TEL.079-222-1200 |
| 奈良 | アールベルアンジェ奈良(開設準備中)
www.bellclassic.co.jp/kinki/nara/
TEL.0742-47-1200 |
| 大塚 | ベルクラシック空港
www.bellclassic.co.jp/kinki/kuko/
TEL.06-6857-1200 |
| 南大阪 | アールベルアンジェ堺
www.bellclassic.co.jp/kinki/sakai/
TEL.072-252-1200 |
| 東大阪 | ベルクラシック大阪
www.bellclassic.co.jp/kinki/osaka/
TEL.06-6788-1200 |
| 京 | アールベルアンジェチャペル橿原野
www.bellclassic.co.jp/kinki/sagano/
TEL.075-861-0555 |

自分らしいウエディングを叶える式場へ

ベルクラシックのこだわりが詰まった

ウエディングドレス

Rouge de BENI
Produced by BENI



THE BELLCLASSIC
Group

<http://www.bellclassic.co.jp/>



第1ステージ

男声合唱とピアノのための

『Fragments -特攻隊戦死者の手記による-』

作曲：信長 貴富 指揮：伊東 恵司 ピアノ：萩原 吉樹

◆ 曲目解説 ◆

● 「Fragments -特攻隊戦死者の手記による-」について

「Fragments-特攻隊戦死者の手記による-」は元々テノールソロのために作曲された楽曲を男声合唱版として編曲したものである。歌詞として使われた資料の書き手（=特攻隊戦死者）は18～23歳の若年層である。航空特攻で戦死した3800人のうち、約7割がいわゆる学徒出身者であったとの記録がある。同年代の学生としてこの曲を歌い上げることで、戦争当時の雰囲気を感じていただければ幸いである。

● 曲解説

<第1場面>

特攻隊に選ばれ“国のために死ぬことができる喜び”を綴った手紙の内容を強調するように、軍隊行進の様子をピアノが奏でている。ここでは、当時の理想像とも言える日本男児、日本軍人の姿を見て取ることができよう。

<第2場面>

前半とは対照的に、ここからは特攻隊に選ばれた青年の心情をありのままに描いている。突如突きつけられた“死”に対する不安、憤り、そして、絶望という感情を“桜”にぶつけている激しい場面。

<第3場面>

特攻隊員のもうひとつの思い。それは家族、そして“お母さん”への感謝の気持ちであった。死に直面し、家族のありがたみを再認識しているこの場面では、温かく優しい旋律が全体を包んでいる。

<第4場面>

「お母さん、さようなら」の言葉を皮切りに、場面は激しさを取り戻していく。国歌「君が代」は、特攻隊員が抱いてきた喜怒哀楽の感情が渦巻いて交錯している状態で歌っていたのだろう。曲が終盤に差し掛かるにつれ、感情もひとつの形へ昇華しようとしている場面。

Fragments — 特攻隊戦死者の手記による —

あんまり緑が美しい
行く春の知覧は
もう夏を思わせる。 — ①

電令。現戦局ニ鑑ミ、海軍航空隊、現有兵力ヲ以テ体当特攻隊ヲ編成セリ。
敵空母必殺ヲ期シ、攻撃セントス。今後艦戦ノ増強ヲ得次第、更ニ編成ヲ
拡大ノ予定。本攻撃隊ヲ神風特攻隊ト称ス。 — ②

幸いにも日本男児として誉れとすべき死に所を得、醜艦轟沈せんと張り切り居り候。志を大空に樹て、大空の雲を我が墓標とせんとせしも、このたび幸いに新兵器搭乗員、すなわち特攻隊員として、一途に体当たりへと邁進し来たり候。ここに好機至り出撃できる身となり申し候。日本男児として、これ以上の幸福、これ以上の喜びなきものと存じ候。日本男児として、一人二千殺の出来得る身をお喜びくだされたき候。 — ③

あんまり緑が美しい
今日これから
死に行く事すら
忘れてしまいそうだ。 — ①

はつきり言うが俺は好きで死ぬんじゃない。何の心に残る所なく死ぬんじゃない。国の前途が心配だ。いやそれよりも、父上、母上、そして君たちの前途が心配だ。俺が消えたからとて何も悲しむ事はない。君たちの多幸を祈り、俺はニッコリ笑って出撃する。散れよ散れ散れ桜の花よ、俺が散るのにお前だけ咲くとは一体どういうわけだ。どうも死ぬような気がしない。ちよつと旅行に行くような軽い気だ。鏡を見たって死相などどこにも出ていない。断っておくが、墓なんか要らないからな。白木の箱には紙一枚しか入っていない。 — ④

あんまり緑が美しい
真青な空
ぽかんと浮かぶ白い雲
行く春の知覧は
もう夏を思わせる。 — ①

思えば幼い頃から随分と心配ばかりおかけしましたね。腕白をしたり、またいつも不平ばかり言ってしまったたり、病気で困らせたり、苦学の時も心配をおかけしました。お母さん。家を出るとき、あなたが台所で涙を流されたのが胸に焼き付いています。去年の暮れ、養成所まで会いに来てくださった。長い長い旅をして会いに来てくださった。リュックサック背負ったお母さんを見て、何か言う涙が出そう、遂、わざわざ来なくても良かったのに等と、口では反対のことを言ってしまった。あの時一緒に歩いたことは、楽しいなつかしい思い出となるでしょう。 — ⑤

大命ヲ拝シ、只今特別攻撃隊ノ一員トシテ醜敵艦船撃滅ノ途ニ就キマス。
必中必沈以テ皇恩ニ報イ奉リマス。 — ⑤

■歌詞は戦没者の手記と資料をもとに作曲者が編集・創作したもので、原文とは異なる場合があります。

- ① 枝 幹二（富山県出身 二二歳）
- ② 機密第二〇二三五九番電
- ③ 川尻 勉（北海道出身 一八歳）
- ④ 大塚辰夫（東京都出身 二三歳）
- ⑤ 佐藤新平（岩手県出身 二三歳）

■出典

- ①・⑤ 『知覧特別攻撃隊』（村永薫編／ジャブラン）
- ② 『海軍捷号作戦へ2〜フイリピン沖海戦』（防衛庁防衛研修所戦史室編／朝雲新聞社）
- ③ 『死者の声』（昭和戦争文学全集編集委員会編／集英社）
- ④ 『きけ わだつみのこえ』（日本戦没学生記念会編／岩波書店）
- 『完本・太平洋戦争（下）』（文藝春秋、秋編／文藝春秋）

第 2 ステージ

男声合唱とピアノのための

『初心のうた』

作詩：木島 始 作曲：信長 貴富 指揮：沖村 明彦 ピアノ：松井 萌

◆ 曲 目 解 説 ◆

<Ⅰ. 初心のうた>

冒頭の象徴的なピアノによって、<初心のうた>は暗闇の世界から始まる。真っ暗の中で光を必死で見つけようとする気持ちが同時に、曲の勢いにもエネルギーを与えていく。そして、不安や希望が混在した「未来」という光を手にして揺らめく人の心が印象的な曲。

<Ⅱ. 自由さのため>

微風を感じさせるリズムで進行していく<自由さのため>は、自己を奮い立たせる曲である。歩みを止めないピアノが支えとなり「自己」に打ち勝ちながら、爽快に歩みを進めて行く様が描かれている。

<Ⅲ. とむらいのあとは>

この組曲の中で唯一のアカペラ曲である<とむらいのあとは>は、死者への思い出に浸っているような、落ち着いた速さで進行していく。温かみのあるメロディの中に、死者の分まで「ゆめみよう」と新たな一歩を踏み出す様子が感じられる曲。

<Ⅳ. でなおすうた>

<でなおすうた>で様々な地から帰還した魂は、戦争と無縁のものへ帰っていく。新たな希望を胸に抱いて歩いていく過程で、温かさは徐々に増していく。だが、積み上げてきた希望は「帰還したはずだった」の一言で崩壊する。

<Ⅴ. 泉のうた>

<泉のうた>は「未来」に一筋の光を与え、この組曲全体を総括する曲である。歩み続けてきたその一歩一歩が「道」となり、その歩みは曲全体に色合いを加えていく。そして、自分だけの泉を探しに、人々は再び歩みを進めていくのであった。

1 初心のうた

どこを とおろうと
ほしを みあげ
ひとり ひとり つきとめよう
まちや くにの しくみを
ころしや つくり かりたてる
くにと ひとの しくみを

どこを とおろうと
ほしを みあげ
ひとつ ひとつ まきなおそう
まちや むらで はぐるまを
かくれた かぎを さがしあて
ゆめを うごかす はぐるまを
どこを とおろうと
ほしを みあげ
ひとり ひとり つきとめよう
わたしたちの みらいを
アジアの かがみに うつる
わたしたちの みらいを

3 とむらいのあとは

※ たおれたひとの
たましいが
わたせなかつたもの
かぞえよう

めあきめくらに
そらのいろ
きわどい あいずかわず
みちあんない

たおれたひとの
たましいが
うたえなかつたもの
ゆめみよう

銃よりひとを
しびれさす
ひきがね ひけなくなる
歌のこと

※「」内は作曲されていない。

4 でなおすうた

あるものは野戦の地から
わたしたちは帰還した

古墳の秘密を
解読する
ノートへ

あるものは被爆の地から
わたしたちは帰還した

毒で変質する
細胞とらえる
レンズへ

あるものは疎開の地から
わたしたちは帰還した

下宿の畳へ
古本の押花へ
若すぎる遺書へ

決意の死から
生きのびかたへ
銃把から
ペン軸へ
冬から
春へ

長かった凍結地から
芽生えふく風へ

軍靴の駆足から
無理強いられた拳手の札から
そのまったくの無我夢中から

尊敬の微笑みへ
知識のよろこばしい収得へ
そしてふたりの愛のむつまじさへ

わたしたちは帰還した はずだった

5 泉のうた

とおくまで 歩ける足が

ひとり
ひとり

ひとり

ひとり 歩ける足が
ひろい 道をつくりだす
踊れる おどれる
ひろい 道があるといいな

ランランラン ランランラン

ひそかに つぼみは 考える
どちらに 向かおうかと 考える
大きな 太陽が 夢を きめる
ひそかに つぼみは 感じて

ランランラン ランランラン

どこまでも 清水をもとめ

ひとり
ひとり

ひとり ひとり
ひとり 清水をもとめ
未来へ とおく はるぼると
じぶんの じぶんの
泉を さがし 手にいれよう

2 自由さのため

酔いつぶされるな
空のめまいに
海のめまいに
泳ぎきる訓練で

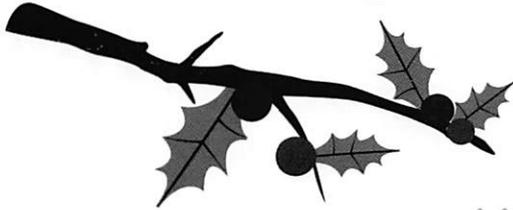
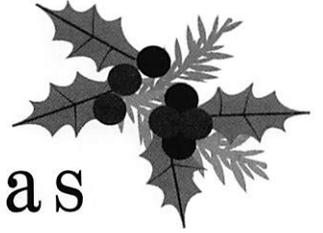
筋肉が燃え
こころ落ち着けば
肌の微風が
芯までこちよい

独り飛び
独り潜って
手ごわい敵である
自己に耳傾けよう

第3 ステージ

アラカルトステージ

Songs for Christmas



指揮：伊東 恵司

曲紹介

第3ステージでは「Songs for Christmas」と題して、クリスマスにまつわる様々なジャンルの曲を選びました。今宵同志社グリークラブが贈る、一足早いクリスマスを、お楽しみください。



1. Joy to the World!
2. まきびとひつじを
3. Last Christmas
4. Amazing Grace
5. When The Saints Go Marchin' In



Joy to the World!

Joy to the World, the Lord is come!
Let earth receive her King,
Let every heart prepare Him room,
And Heaven and nature sing,
And Heaven and nature sing,
And Heaven, and Heaven, and nature sing.

Joy to the earth, the Savior reigns!
Let men their songs employ;
While fields and floods, rocks, hills and plains
Repeat the sounding joy,
Repeat the sounding joy,
Repeat, repeat, the sounding joy.

He rules the world with truth and grace,
And makes the nations prove
The glories of His righteousness,
The wonders of His love,
The wonders of His love,
The wonders, the wonders, of His love.

○対訳

世界に喜びを 主はきませり
主を迎え入れよ
みな心に神を抱くのだ
天も地も歌え

世界に喜びを 我らを統べる救世主
歌声を響かせよ
野や丘に 岩山や河川に
響き渡る喜びよ とこしえに

主は真理と慈悲で世を統べ
人々に確かめさせる
神の栄光と正義を
主の愛の奇跡を

まきびとひつじを

牧人 ひつじを 守れるその宵
たえなるみ歌は あめよりひびきぬ
喜びたたえよ 主イエスは生まれぬ

仰げばみ空に きらめく明星（あかほし）
夜昼さやかに 輝きわたれり
喜びたたえよ 主イエスは生まれぬ

Last Christmas

※
Last Christmas I gave you my heart
But the very next day you gave it away.
This year to save me from tears
I'll give it to someone special.
Last Christmas I gave you my heart
But the very next day you gave it away.
This year to save me from tears
I'll give it to someone special.

Once bitten and twice shy
I keep my distance but you still catch my eye
Tell me baby, Do you recognize me?
Well it's been a year it doesn't surprise me
(Happy Christmas!)
I wrapped it up and sent it
With a note saying "I love you" I meant it
Now I know what a fool I've been
But if you kissed me now I know you'd fool me again

※（繰り返し）

A crowded room, friends with tired eyes
I'm hiding from you and your soul of ice
My god I thought you were someone to rely on
Me? I guess I was a shoulder to cry on
A face on a lover with a fire in his heart
A man undercover but you tore me apart
Now I found a real love you'll never fool me again

※（繰り返し）

Amazing Grace

Amazing grace! (how sweet the sound)
That saved a wretch like me!
I once was lost but now am found
Was blind, but now I see.

Through many dangers, toils and snares,
I have already come.
'Tis grace has brought me safe thus far,
And grace will lead me home.

When we've been there ten thousand years,
Bright shining as the sun,
We've no less days to sing God's praise
Than when we first begun.

○対訳

驚くべき恵み(なんと甘美な響きよ)
私のように悲惨な者を救って下さった。
かつては迷ったが、今は見つけられ、
かつては盲目であったが、今は見える。

多くの危険、苦しみと誘惑を乗り越え、
私はすでにたどり着いた。
この恵みがここまで私を無事に導いた。
だから、恵みが私を家に導くだろう。

そこに着いて一万年経った時、
太陽のように輝きながら
日の限り神への讃美を歌う。
初めて歌った時と同じように。

When The Saints Go Marchin' In

Oh, when the saints go marchin' in,
Oh, I want to be in that number,
When the saints go marchin' in.

○対訳

おお、聖者が行進して行くときには、
おお、私もその中に入りたい、
聖者が行進して行くときには。



第4 ステージ

無伴奏男声合唱のための

『沖繩小景』

作曲：瑞慶覧 尚子 指揮：名島 啓太

◆ 曲目解説 ◆

<Ⅰ. 国頭サバクイ>

沖繩では珍しい木遣り歌。

その昔、首里王城正殿は四十年か七十年目に改築されることになっていた。そのときの建築用材はすべて国頭の山から切り出したもので、首里まで木材を運ぶ道中で歌われたのがこの歌である。「サバクイ」は監督の役人のこと。

木材運搬の掛け声から生まれた労働歌であるが、「首里天加那志（しゅいていんがなし）の用材だ！皆で心を揃えて運ぼう！」と国王礼賛風になっているのが、他の労働歌と違う特徴である。

<Ⅱ. 子守唄>

八重山の子守唄には、この曲のように「昼の子守唄」と、“月ぬ美し^{かい}ゃ”のように「夜の子守唄」とがある。

八重山では長男が生まれると、童名（わらびな一）としておじいさんの名をつける習慣があった。“坊やの名はなんともらった？”“おじいさんの松金をもらった”“いいなあ いいなあ”という歌詞から、家族の絆の深さや温かさを感じ取ることができる。

<Ⅲ. 安里屋ユンタ>

竹富島に伝わるユンタは、元来は男女の二群によって歌い交わされた叙事歌である。

歌詞の伝わり方は島によって違いが見られるが、ここでは、権力に屈しない島娘の心意気を伝える歌詞内容となっている。

十八世紀の八重山では、庶民に苛酷な「人頭税」が課せられており、役人に逆らうことは普通では考えられなかった。そんな中で、目差主（役人）の求婚を撥ね付ける島娘クヤマの気丈さは、八重山の反骨精神の象徴として語り継がれている。

<Ⅳ. だんじゅ かりゆし>

“だんじゅ”とは“なるほど”“いかにも”という意味で“かりゆし”は“嘉利吉”と書き、めでたい、という意味。

歌は、はじめゆったりとした旋律が朗々と歌われ、次に速くなり喜びの後歌へとなる。もともとは船出の祝い歌で、航海に出る人々の無事を祈願し歌われたと言われている。

1 国頭サバクイ

- 一 首里天加那志ぬ ヨイシーヨイシ
サー材木だやびる ハイユエーハーラーラ
〔ハヤシ〕 サーハリガヨイシー
サーハリガリリー
サーイソソ ソソソ
イーヒヒヒ ヒーヒ
アーアハハ ハハハ
- 二 サー国頭サバクイ ヨイシーヨイシ
サー重さぬ引ちやらん ハイユエーハーラーラ
〔ハヤシ〕
- 三 サー名護山樫木や ヨイシーヨイシ
サー御獄ぬ前から ハイユエーハーラーラ
〔ハヤシ〕
- 四 サー御万人まじりや ヨイシーヨイシ
サー皆肝すりとうてい ハイユエーハーラーラ
〔ハヤシ〕
- 五 サー世界報ぬ続ちゆし ヨイシーヨイシ
サーふたがちやみゆさみ ハイユエーハーラーラ
〔ハヤシ〕

2 子守唄

- 一 こねまぬ名や のうでどう たほれる
うしゆまいぬ名ぬ 松金 たほれる
スツツアラ スツツアラ 松金 たほられ
ホーイヤーヨ ホーイヤー (ホーヨー)
 - 二 びしゃまいぬ名や のうでどう たほれる
んーめぬ名ぬ ぶなるむい たほれる
(スツツアラ スツツアラ ぶなるむい たほられ)
ホーイヤーヨ ホーイヤー ホーヨー
- 〔ハヤシ〕 (一)の部分は、作曲の都合上、省略いたしました

3 安里屋ユンタ

- 一 この男の子の名前は 誰からもらったのですか
祖父の名の 松金 という名をもらったのです
- 二 この女の子の名前は 誰からもらったのですか
祖母の名の ぶなるむい という名をもらった
のです

3 安里屋ユンタ

- 一 サー 安里屋ぬ クヤマにヨ サーユイユイ
あん美らさ 生りばしヨ
マタハリヌ ツンダラ カヌシヤマヨ
- 二 サー 目差し主ぬ 乞ゆだらヨ サーユイユイ
あたる親ぬ 望みようたヨ
マタハリヌ ツンダラ カヌシヤマヨ

4 だんじゅ かりゆし

- 一 役人は私は 嫌です
当たり親の話は嫌です
マタハリヌ ツンダラ カヌシヤマヨ
- 二 島の夫をもつてこそ
後のためです
マタハリヌ ツンダラ カヌシヤマヨ

4 だんじゅ かりゆし

- 一 だんじゅ嘉利吉や 選でいさしみしえる
船ぬ網取りば 風やまとうむ
サーツサ ヘイヨー
- 二 だんじゅ嘉利吉や 選でいさしみしえる
走りよ船よ ゆう走いせ
サー ふう走いせ
んちやゆう走いせ
- 三 網取ゆる船ぬ 寄していゆしらりみ
いもちり里前 朝夕拝ま
サーツサ 嘉利吉
網取ゆる船ぬ 寄していゆしらりみ
走りよ船よ ゆう走いせ
サー ふう走いせ
んちやゆう走いせ

- 一 首里天加那志 (首里の王) の家 (城) をつくる
材木を運ぼう
〔かけ声〕
- 二 国頭サバクイ (木こり達の総指揮者・役人)、
(材木が) 重くて 引けないぞ
〔かけ声〕
- 三 名護 (地名) の檜の木を御獄の前から運ぼう
〔かけ声〕
- 四 御万人 (大勢) でみんなの心を一つにして
さあ運ぼう
〔かけ声〕
- 五 世界報 (豊かな世) が続きますように
さあ運ぼう
〔かけ声〕

- 一 安里屋の クヤマは サーユイユイ
あのように美しく 生まれたよ
マタハリヌ ツンダラ カヌシヤマヨ
- 二 役人に (妻にと) 乞われたよ
当たり親に望まれたよ
マタハリヌ ツンダラ カヌシヤマヨ
- 三 サー 目差し主ぬ 我な否ヨ サーユイユイ
あたる親や 是りや 嫌ヨ
マタハリヌ ツンダラ カヌシヤマヨ
- 四 サー 島ぬ夫 持ちやばどうヨ サーユイユイ
後ぬたみ あるですヨ
マタハリヌ ツンダラ カヌシヤマヨ

- 一 ほんとうに佳い日を 選んだものだ
船の網を取れば 風は真鱸 (船尾) から吹いてくる
サーツサ ヘイヨー
ほんとうに佳い日を 選んだものだ
走れ船よ よく走れ
サー よく走れ
もつとよく走れ
- 二 網を解いた船は寄せることができない
行って下さいあなた 朝夕 (旅の無事を) 祈りましょう
サーツサ かりゆし (めでたい)
網を解いた船は 寄せることができない
走れ船よ よく走れ
サー よく走れ
もつとよく走れ

同志社グリーンクラブ組織図

■顧問：岸 基史
■技術顧問：伊東 恵司

■ヴォイストレーナー：北村 敏則
石原 祐介
■専属ピアニスト：松井 萌

第83代学生指揮者 沖村 明彦
学生副指揮者 東 大生
トップテノールパートリーダー 後藤 大介
東 大生 (サブ)
セカンドテノールパートリーダー 工藤 優也
藤島 雄磨 (サブ)
バリトンパートリーダー 正木 伸吾
山下 洋介 (サブ)
ベースパートリーダー 谷口 充弘
山口 雄人 (サブ)

資料備品担当 足立 挑
波多野航平 (サブ)
枇榔 秀仁 (サブ)
堀江 恭平 (サブ)
間宮 樹
横山 将之 (サブ)
桑原 大典 (サブ)
中川大治郎 (サブ)
竹内 誉満 (サブ)
服部 祥堯 (サブ)
平佐 通 (サブ)
福島 大揮 (サブ)
藤井 隆亮
久保 雄一 (サブ)
黒澤 優太
西谷 祐輝 (サブ)
市来 颯斗 (サブ)
松本 英介 (サブ)

幹事長 横山 将之
副幹事長 中川大治郎
内政 中村 直樹
塩谷 涉 (サブ)
外政 (京都) 森下 拓矢
間宮 樹 (サブ)
塩谷 涉 (サブ)
竹内 誉満 (サブ)
枇榔 秀仁 (サブ)
福島 大揮 (サブ)
外政 (大阪兵庫) 森下 拓矢
稲葉 厚介 (サブ)
外政 (東西四連) 平松聡一郎 (サブ)
ステージマネージャー 西垣 友裕
山口 晴 (サブ)
竹岡 大志 (サブ)
竹内 誉満
堀江 恭平
主務 服部 祥堯

全同志社メサイア実行委員

TOP TENOR

足立 挑(文4)
後藤 大介(理工4)
横山 将之(経済4)
東 大生(政策3)
稲葉 厚介(理工3)
加納 雄太(法2)
小窪 圭知(生命医科2)
国本 健吾(商2)
竹岡 大志(文2)
遠藤 優己(商1)
片岡 良介(理工1)
森 一就(社会1)
佐々木周平(文1)

SECOND TENOR

工藤 優也(文4)
森下 拓矢(理工4)
沖村 明彦(経済4)
藤島 雄磨(心理3)
西谷 祐輝(文3)
山口 晴(文3)
林 隆徳(理工2)
平松聡一郎(文2)
市来 颯斗(理工2)
関口 諒亮(文1)
滝野 瑞樹(文1)
民秋 駿(理工1)
脇岡 碧(経済1)
八木 和貴(理工1)

BARITONE

桑原 大典(理工4)
間宮 樹(経済4)
正木 伸吾(理工4)
西垣 友裕(法4)
中川大治郎(政策3)
塩谷 涉(理工3)
竹内 誉満(経済3)
服部 祥堯(理工2)
堀江 恭平(理工2)
松本 英介(理工2)
山下 洋介(理工2)
千代 恵大(経済1)
宮本 真生(理工1)
長居 寛之(法1)
鈴木 俊政(理工1)

BASS

藤井 隆亮(理工4)
波多野航平(理工4)
久保 雄一(経済4)
中村 直樹(法4)
谷口 充弘(理工4)
黒澤 優太(経済3)
山口 雄人(心理3)
枇榔 秀仁(法2)
福島 大揮(理工2)
平佐 通(法2)
村井 夏生(文情2)
亀崎 裕貴(経済1)
奥山 達矢(法1)
矢川 太智(文1)

Pâtisserie
Le Moule à Tarte

Open 10:00am
Close 8:00pm
定休日 月曜日

〒530-0041 大阪市北区天神橋3-1-6
Tel.06-6242-7177 Fax.06-6242-7178
E-mail info@le-moule-a-tarte.com
URL http://www.le-moule-a-tarte.com

コンサートビデオ 撮影・制作



各種制作

本日も撮影中

本日コンサート撮影通算 311回目

最新ハイビジョンカメラ使用
高画質 高音質



ビデオ工房スピカ

スピカは乙女座の1等星

〒563-0036 池田市豊島北2-3-23 電話 072-763-2510 FAX 763-2513

代表者 藤田和久 同志社グリーンクラブ 昭和44年卒 ホームページURL www.spica-video.ne.jp

おいしい音を奏でよう。

ザクザク、ジュージュー、ぐつぐつ、コトコト。切ったり、焼いたり、煮込んだり。

キッチンはおいしい音生まれる場所です。家族みんなのお腹もグーッと鳴らす、

素敵な音楽を奏でませんか。そんな、料理作りの楽しさ、味わう喜びを

私たちハウス食品グループはいつも応援しています。おいしくて健康的な料理を、誰でも手軽に。

「食」を通して、人をつなぎ、笑顔をつなく、みなさまのグッドパートナーを目指します。



食でつなく、人と笑顔を。

 *House* ハウス食品グループ

～祝 同志社グリークラブ 111周年～

林間学校・自然学校・合宿・スキー・修学旅行・社員研修

各種合宿受け入れ中です。お気軽に御相談ください。



ホテル
谷 常

氷ノ山・後山・那岐山国定公園



〒667-1124

兵庫県養父市丹戸八千高原

Tel. (079) 667-8316

Fax. (079) 667-8318

<http://www.tanitsune.com>

e-mail: tanitsun@tanitsune.com

名物 田毎そば

KYOTO

御蕎麦

SINCE 1867



三条本店 三条通寺町東入 ☎221-3030
府庁前店 京都府庁正門前 ☎255-7775

●営業時間 午前11時～午後9時迄



王朝文化の
匠の技のもと
宇治茶文化を
ご体験ください。



フレンチと宇治茶・
茶の湯のコラボレーション



東京駅

京都本店

京都市四条通富小路角
TEL 075 (221) 2920

<http://www.fukujuen-kyotohonten.com>

宇治茶の里・宇治でお茶づくり体験と茶料理
宇治茶工房 / 宇治喫茶館 / 宇治茶菓子工房
緑豊かな茶園とお茶の体験・見学
CHA遊学パーク 関西文化学術研究都市内

ふれんち茶懐石 京都 福寿園茶寮
東京駅八重洲口グランルーフ3F
[ご予約・お問い合わせ] TEL 03 (6268) 0290

きらめく瞬間を未来に伝えたい。

あなたのきらめくその一瞬を素敵にとらえる。

未来に残す素敵な記念写真をお届けするために、

いつもいっしょうけんめいのお阪フォトサービスです。



OSAKA PHOTO SERVICE
株式会社大阪フォトサービス

<http://www.osakaphoto.co.jp/> E-mail:sales@osakaphoto.co.jp

〒550-0023 大阪市西区千代崎2丁目20-9
TEL. 06-6581-7005 FAX. 06-6581-7033

～淡路島 海と山に囲まれた自然豊かな公共の宿～

各種音楽合宿受付中!!

Étoile Oishi
イトワール生石

30名様より貸切OK!!

イトワール生石

〒656-2543

兵庫県洲本市由良町由良 2605-1

TEL:0799-25-7033 FAX:0799-25-7035

祝 第 111 回定期演奏会



目の前に広がる琵琶湖。
光る波、たわむれる水鳥、静かな湖面。
まわりの彩に酔いしれる。

湖畔に佇む

びわ湖畔
政府登録国際観光旅館

アヤハレークサイドホテル

〒520-0801 大津市におの浜3丁目2の25 TEL(077)524-2321(内) FAX(077)525-8751

ステージが映える衣装

お一人お一人の動きに合わせてお創りする衣装

男声ステージコート・・・¥16000、より
ネクタイ各種・・・¥800、より
女声ブラウス・・・¥5000、より
ロングスカート・・・¥9000、より
ロングドレス・・・¥18000、より

司屋株式会社

大阪市北区芝田1-6-8
TEL 06-6372-2420
阪急梅田駅茶屋町西出口北へすぐ

同志社から**3分!** JR同志社前駅よこに申込所あります
田辺キャンパス



京都府
公安委員会
指定

山城田辺自動車学校

TEL 0120-398046 <http://www.8046.com>

ノルディックウォーキングしよ!

今年こそ～シェイプアップしよう!
代謝を上げよう!姿勢をよくしよう!

JNFA 日本ノルディックフィットネス協会公認
KNWA 関西ノルディックウォーキング協会
会長: 大田千賀子 アドバンスインストラクター
健康スポーツナース
グループ・個人レッスンご用命ください
09052588077



大平印刷オリジナル TAIHEI
チャリティペーパー

印刷物の制作を通して貴社の社会貢献活動をサポートします。

ワクチン
ペーパー



RED CROSS PAPER

盲導犬 支援 ペーパー

チャリティペーパーのご用命・お問い合わせは—担当:西岡まで

大平印刷株式会社 Tel. 075-605-3330 e-Mail: nishioka@taihei.co.jp
大平印刷は宝酒造と同じTaKaRaグループ企業です。

第 111 回定期演奏会

おめでとうございます



北海道岩見沢市
真宗大谷派 隆隆寺

ご宴会ご予約受承り中!!

最大1室150名様ご利用OK!! (1フロア貸切200名)

夏の館 **さざん草** 本店

TEL 075-231-6479

京・中京区東木屋町三条下ル

学校法人同志社のパートナー

(株)同志社エンタープライズ(学校法人同志社 100%出資)

損害保険・生命保険代理・マンション斡旋・施設管理

京都市上京区烏丸通上立売上る柳園子町 339 番地

TEL(075)251-3027 FAX(075)251-4044



同志社関連書籍・グッズを多数
取り揃えておりますので是非、
お立ち寄りください。

同志社大学今出川キャンパス

ハリス理化学館同志社ギャラリー内

TEL(075)251-2716 FAX(075)251-2736

営業時間:10時~17時(ギャラリー入館 16:30まで)

閉館日:月曜日、祝日、企画展を開催しない

日曜日、夏期休暇、年末・年始

新作能

庭上梅

テイシヨオノンメ

新島襄を讃えて



撮影 上杉遥

同志社創立140周年記念公演

2016年1月16日(土)

16:00 開演(開場 15:30)

同志社大学寒梅館ハーディーホール

プログラム

- 16:00 挨拶
- 16:15 講演「庭上梅について」
講師 本井康博(元同志社大学神学部教授)
- 16:45 新作能「庭上梅」
出演 観世流シテ方 井上裕久 他
- 17:50 閉会予定

入場
無料

こちらのQRコードから
予告映像をご覧いただけます



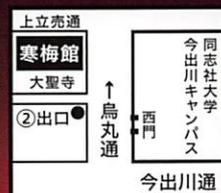
【申込み方法】 観覧は、事前にお申し込みが必要です。

・入場希望者は往復はがきに必要事項(氏名・郵便番号・住所・電話番号)をご記入の上、お申込みください。
はがき1枚につき2名までお申し込み頂けます。2名でお申込みの場合は同伴者の方の必要事項も
ご記入ください。なお、お申込み者多数の場合は抽選にて決定致します。
記載いただいた個人情報については、本件以外で利用することはございません。

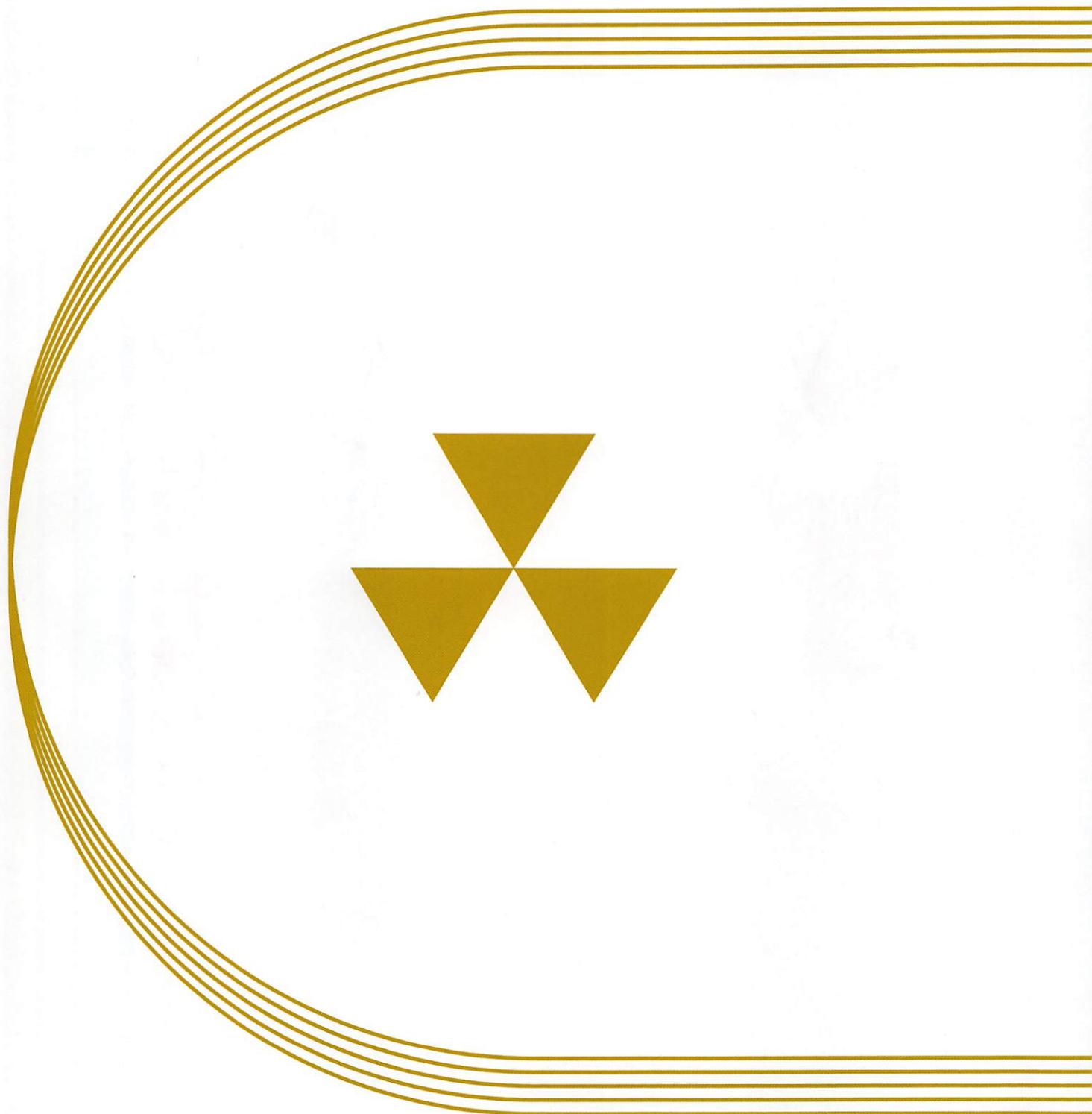
・申込期日：12月18日(金)《当日消印有効》

・申込先：同志社校友会事務局 庭上梅 係 〒602-0867 京都市上京区寺町通丸太町上ル

同志社大学寒梅館ハーディーホール



地下鉄今出川駅下車、
②番出口より北へ
60m 程お進みください。
駐車場・駐輪場はございませんので
公共交通機関をご利用ください。



第111回同志社グリークラブ定期演奏会パンフレット

2015年12月12(土) いずみホール

平成27年12月12日発行

JASRAC 出 1514198-501

制作・編集：同志社グリークラブ 竹岡 大志 林 隆徳
松本 英介 平佐 通 藤井 隆亮